

世界を驚かすクリエイティブなプロジェクト！
新たなイノベーションを創出するコンセプトを「なんでも」発表してください！

今考えている、進行している、プロジェクト、コンセプト、ワークを、A4横書き3枚にまとめて応募。個人でもチームでも構いません。日本文化デザインフォーラム[JIDF]のメンバーが審査し、ファイナルプレゼンターを6組決定。IDFT[INTER-DESIGN FORUM TOKYO 2023]の会場で、15分間で発表。JIDFのメンバーによる審査で、グランプリ、準グランプリを決定。そのプロジェクトを応援するためにグランプリには30万円、準グランプリには15万円、入賞者に5万円を贈呈します。テーマは自由。クリエイティブな取り組みであればジャンルは問いません。

東京野宿プロジェクトで東京を再発見！

シャッター商店街再生デザインフェスティバル主催！

世界を動かす凄いクリエイティブなプログラムを開発しました！

この絵すごくない？ ボク、すごい絵ばかり描いてる天才クリエイターかも！

俺は音楽で世界を良くする方法を知ってる！教えないけど！

今こそ議員に立候補！クリエイティブでイノベティブな社会を作る！

世界を変える起業、しちゃおうかと思う！

もしかしたら私、天才お料理クリエイターかも！

応募要領

- ・日本文化デザインフォーラム(JIDF)ホームページの専用ページ(<http://www.jidf.net/>)より、<応募要項記入ファイル>をダウンロードしていただき、必要事項を記載の上、プロジェクトの概要をまとめた<プロジェクトシート>とともにEメールにて、jidf-gakusei@jimukyoku-moushikomi.jpまでお送りください。
- ・「日本語または英語での応募に限ります」

《プロジェクトシートの作成について》

- ・プロジェクトの概要を<A4サイズ・ヨコ書き>3枚までにわかりやすくまとめてください。A4・ヨコ書きであれば表現方法(画像の添付等)は問いません。審査は<A4 原寸カラー>にて出力した原稿で行いますので文字の大きさや画像の解像度などにご留意ください。
- ・上記の資料は、Microsoft PowerPoint、Microsoft Word、PDFのいずれかの電子ファイルにて作成ください。また提出するファイルの重さは3MB以内としてください。
- ・「既発表作品でも可(卒業制作物も可)」
- ・一次審査を通過したプロジェクトについては2023年3月10日(金)に東京渋谷LOFT9Shibuyaにて行われる「IDFT(INTER-DESIGN FORUM TOKYO 2023)」でプレゼンテーション形式の2次審査を行います。当日不参加の場合は失格となります。
- ・内容に関して、お問い合わせをさせていただく場合があります。
- ・応募作品・プロジェクトシートの返却は致しません。
- ・参加は個人・グループを問いません。

審査の流れ

- [一次審査] ・日本文化デザインフォーラム全会員(下記参照)並びに協賛社による書類審査を行い、6組のファイナリストを選出します。
- [二次審査] ・一次審査を通過したプロジェクトについては、INTER-DESIGN FORUM TOKYO 2023会場(2023年3月10日(金)18:00～、於:渋谷LOFT9Shibuya)にて15分間のプレゼンテーションをしていただきます。※当日不参加の場合は失格となります。 ※二次審査の連絡をもって、一次審査通過連絡とします。プレゼンテーションではスクリーン並びにマイクを2本までご使用いただけます。会場の設備や準備の時間が限られるため、大型の制作物の持ち込みやパフォーマンスのデモンストレーションなどは行っていただけません。大掛かりな仕掛けが必要なプロジェクトの場合は録画した映像を時間内で放映ください。 ※詳しい条件は応募事務局へお問い合わせください。
- ・アワード決定ディスカッション審査ー各プレゼンテーション後、審査員(JIDF会員)によるアワード決定ディスカッション審査を実施し、その場でグランプリ並びに準グランプリを発表いたします。

賞 グランプリ／賞金30万円 準グランプリ／賞金15万円 入賞者／応援金5万円と盾をそれぞれ贈呈します。
(その他、協賛企業賞の進呈)

締切 2023年1月13日必着

一次審査を行う日本文化デザインフォーラム(JIDF)全会員並びに協賛各社

井口 典夫・石井 リーサ明理・伊住 禮次郎・伊藤 直樹・猪子 寿之・内田 正明・榎本 了巻・エバレット ブラウン・遠藤 秀平・大須賀 勇・大谷 裕巳(宗裕)・十一代大樋 長左衛門(年雄)・大森 康宏・小笠原 敬承斎 小黒 一三・香山 リカ・岸本 周平・北山 孝雄・黒川 かこ・黒川 雅之・小泉 雅生・コシノ ヒロコ・小杉 幸一・小山 裕久・近藤 高弘・サエキ(けんぞう)・佐伯 順子・桜井 博志・佐藤 可士和・沙里・庄野 泰子 しろあがり 寿・ジャグモハンスワミダスチャンドラニ・千住 博・曾我部 昌史・竹田 仁・竹中 直純・谷山 雅計・團 紀彦・個 一可・津村 耕佑・手塚 貴晴・寺門 孝之・遠山 正道・土佐 尚子・泊 三夫・中島 信也 中津 良平・永井 一史・蛭川 有紀・野上 勇人・芳賀 直子・蜂谷 宗彦・服部 幸應・波頭 亮・遠水 亨・原島 博・日比野 克彦・廣瀬 通孝・広瀬 友利子・福田 敏也・藤脇 慎吾・ペマギャルポ・堀木 エリ子・マエキタ ミヤコ 松島 正之・松平 定知・マリ クリスティーン・水野 誠一・宮城 聡・宮本 佳明・宮本 倫明・茂木 健一郎・森本 千絵・やすみ りえ・箭内 道彦・山岡 茂・山田 真美・横川 潤・和田 あい・渡辺 幸裕

協賛:株式会社博報堂 株式会社AOI Pro 株式会社丹青社 大日本印刷株式会社 株式会社テー・オー・ダブリュー 株式会社ティー・ワイ・オー 株式会社東北新社 凸版印刷株式会社 株式会社乃村工芸社 株式会社ムラヤマ/感動創造研究所

一般社団法人日本文化デザインフォーラム

日本文化デザインフォーラムJapan Inter-Design Forum(JIDF)は、アート、デザイン、建築、科学、哲学、文学、評論、伝統芸能、都市計画、写真、食、音楽、映像等等、多彩な分野の先端的な活動をしている専門家約80名が自発的に集まった任意の団体です。それぞれの専門ジャンルの垣根を超えて会員相互で交流・啓発しあうことで、これまでになかった発想を生み出し、多角的な視点から日本及び世界の「文化をデザイン」することを目的に活動しています。日本文化デザインフォーラムは2016年より、西麻布Super Deluxeにて、2019年からは、LOFT9Shibuyaにおきまして、INTER-DESIGN FORUM TOKYO[carpe diem = 今を摘め]というTALK&PRESENTATIONを年3回実施してまいりました。この「JIDF 学生文化デザイン賞」は「carpe diem = 今を摘め」の一環として、世界を驚かすクリエイティブなプロジェクト、新たなイノベーションを創出するコンセプトなど、学生たちが考えるプロジェクトを応援することを目的とするものです。

【個人情報取り扱いについて】
ご応募いただいた方の個人情報は、内容の確認や一次審査通過などの連絡などに利用させていただき、個人情報保護法に基づき責任を持って管理いたします。一次審査通過者はプロジェクト名、学校名並びにリーダーの氏名をイベントの会場募集告知媒体などに掲載させていただきます。ご同意いただける方のみご応募ください。